

稲の生育を確認して遅れずに中干し開始！

6月の生育はおおむね順調で、ほとんどのほ場で中干し適期に近づいています。強風により生育が抑えられたほ場でも茎数の増加は進んでおり、5月15日頃までに植えたほ場の多くは、6月20日までに中干し適期に達する見込みです。

ほ場の生育状況に合わせて、適期に中干しを開始しましょう。

1 6月10日現在のコシヒカリ生育状況 (拠点9地点平均、移植日平均5月9日)

草丈：やや短、茎数：やや少、葉数：並 葉色：並

区分	本年値	目標比・差 (カシダ-生育目標)	前年比・差 (前年値)
草丈 (cm)	28	93% (30)	93% (30)
茎数 (本/m ²)	213	93% (230)	108% (198)
葉数 (葉)	7.1	-0.1 (7.2)	+0.2 (6.9)
葉色 (SPAD値)	36.3	-0.7 (37.0)	-0.9 (37.2)

2 コシヒカリの管理ポイント

- (1) 生育が順調なほ場では、中干しを開始する。
- (2) 風やワキなどにより、茎数確保が遅れているほ場でも、1株茎数が目標に達したら中干しを開始する
(目安:50株植え18本/株、60株植え15本/株)。
- (3) 中干し効果を高めるため、溝切りを「必ず」実施する。
- (4) 中干し実施が難しいほ場でも少ない用水を活用するため、周囲と中央の溝切りは行う。